W A S E D A UNIVERCITY

vol. 34



稻订会级 2017年 11月

発 行 早稲田大学校友会 千代田稲門会

発行人 五島 一雄

編集人 鈴木 隆幸、山川裕美子 印 刷 ヤマノ印刷株式会社 事務局

〒 102-0006 東京都千代田区有楽町1-9-4 蚕糸会館9階 渡邉綜合法律事務所内電話 03-6867-8004/FAX 03-6867-8005

(題字: 奥島孝康早稲田大学第14代総長)



http://www.tomon-chlyoda.com

2017年 6月**9**日 (金)

平成29年 早稲田大学校友会 千代田稲門会定時総会の報告

平成29年6月9日金曜日、九段ホテルグランドパレスに於いて「平成29年 早稲田大学校友会・千代田稲門会定時総会」が会員41名、ゲスト12名、合計53名の参加により開催されました。

まず五島会長が議長となり、平成28年度事業報告(小林勝義副会長)同会計報告(大西貴弥副会長)同監査報告(笹間芳彦会計監査)が審議され原案通り承認されました。その後、平成29年度活動計画案(小林勝義副会長)会計予算案(大西貴弥副会長)が審議され原案通り承認されました。

その後、鈴木隆幸幹事の司会進行により、第二部講演会へと移りました。今年は、早稲田大学先進理工学部教授で千代田稲門会の会員でもある若尾真治氏。「早稲田大学における"エネルギーネクスト"研究」というタイトルで講演頂きました。

講演会では、早稲田におけるエネルギー研究の最前線を、素人にもわかりやすくお話いただきました。特に理工学術院でも多くの留学生を受け入れて、日本人学生と共に英語で様々なディスカッションを行い、世界レベルで高い研究成果を挙げられる人材の育成を行っているとのお話に、早稲田ならではの可能性を感じました。

続いて、場所を懇親会場に移し全体写真撮影を行った後、南雲 靖夫幹事の司会進行で懇親会が開かれました。

早稲田大学地域担当副部長の柴田健治様、稲門祭実行委員長の

西村修一様のご挨拶に続き、青柳乾太郎相談役の発声で乾杯。会 食・歓談に入りました。

懇親会では新入会員の紹介、早稲田祭運営スタッフによる早稲田祭紹介、稲門祭グッズの紹介・販売もありました。そして恒例の歌の時間。鈴木幹事のリードによる「千代田稲門会の歌」と石川範行会員のリードで校歌を参加者全員で輪になって斉唱。

最後は、保志場宏相談役の閉会挨拶で楽しい宴はお開きとなり ました。









「ボニージャックス」は今年、結成60周年を迎えます。皆さん、応援を宜しくお願い致します。

ボニージャックス **西 脇 久 夫**

(昭33商卒)

住所 〒102-0083

千代田区麹町2一3 麹町ガーデンビル八-D

話 03-3239-0309

銅・アルミ・ステンレス 株式会社 **ホシバ**

会長

保志場 宏

(昭36商卒)

住所 〒101-0044 千代田区鍛冶町2—1—3 電話 **03-3256-3531**

土肥会計事務所

税理士

土肥恭一

(昭37商卒)

住所 〒101-0051

千代田区神田神保町3-6-4-904

電話 03-3239-0613

2017年 8月5日(土) ~6日(日)

佐賀・熊本・有田への旅 ~佐賀稲門会と千代田稲門会が友好姉妹提携~

8月5日~6日、千代田稲門会は有志を募り、佐賀、熊本、有田を旅しました。



初日は羽田空港 発のANA451便で9時過ぎに佐賀 空港に舞い降り、 午前中は大隈重信 侯にまつわる史 を巡りました。 、大隈侯が眠る龍泰寺 では墓前で祈りを 捧げ、大隈侯生家

では屋根裏にある勉強部屋で大隈侯の幼少期に思いを馳せました。

大隈重信記念館では、今回のメイン行事である佐賀稲門会との 友好姉妹協定の締結式が、江口館長の仲立ちのもと、佐賀稲門会 は野中顧問・山口幹事長をはじめとする7名、千代田稲門会は五 島会長・渡邉幹事長をはじめとする6名が一堂に会し、終始和や かな雰囲気の中で執り行われました。

佐賀稲門会と千代田稲門会との友好姉妹協定。それは大隈侯が早稲田大学を建学するまでの多くの時を佐賀と東京・千代田で過ごされたからです。大隈侯が東京に来られてからはお住まいを千代田区内で転々とさせていました。ちなみに現在の千代田区役所の敷地は1870年頃には大隈侯の御屋敷があり、東京専門学校(現・早稲田大学)の準備室となっていました。佐賀は言うまでもなく、大隈侯の故郷であり30歳頃までの長きに亘り住まわれていた場所です。

千代田稲門会は毎月第一月曜日に「千代田稲門会サロン」、佐



 流を深めて参ります。

懇親を兼ねた昼食会は、明治時代に警察部庁舎として建築された洋館を利用した「さがレトロ館」。佐賀県産の食材をふんだんに使った洋風創作料理を美味しく戴きました。9年前に千代田稲門会が佐賀を訪れた時の話などで盛り上がり、楽しい時間はあっという間でした。名残惜しさの中、佐賀稲門会の皆さんとは再会を約束し次の目的地へ向かいました。

夕方からのイベントは、熊本の藤崎台県営球場で行われる「復興支援オール早慶戦」の観戦応援です。熊本市内で再び佐賀稲門会の方々と合流して野球場に向かいます。佐賀・千代田合同で初の行事となりました。道すがら、屋根瓦がずれ落ち白壁が剥がれた痛々しい熊本城を目の当たりにし、それでもこの短期間で石垣補修の工事が急ピッチで進んでいることに驚き、復興に向けて動く熊本の方々の力強さを体感したのでした。野球場に着くと、全国各地から集まった校友に交じって応援合戦に参加。試合が始まるころには空は紫色から茜色に変わり、この野球場が美しい自然

試合後は、繁華街に繰り出し、熊本料理「むつ五郎」で本場の馬刺しとご当地でなければ飲めないレアな焼酎を飲み倒し、締めは「桂花本店」でラーメンを頬張り、ホテルに着くのは午前さまでした。





平和管理 株式会社

代表取締役

玉井 大八郎

(昭39理工卒)

会社 〒101-0051 千代田区神田神保町1—28 電話 **03-3291-0111**

株式会社丸和商店

会長

青柳乾太郎

(四40商友)

会社 〒143-0001 大田区東海3-2-6

電話 **03-5492-5921** FAX **03-5492-5925** 株式会社 ニュー秋葉原センター 株式会社 ローヤルハイツ 株式会社 ワールドアプライアンス

代表取締役

小林勝義

(昭43商卒)

住所 〒102-0021 千代田区外神田5—1—3 電話 **03-3834-1171**



二日目は朝早くから行動。佐賀稲門会の皆さんにお別れのご挨拶をして、熊本をあとにした。台風5号が夜に佐りた。台風5号が夜に佐賀を直撃する可能性があったため、一旦、佐賀フライトを夜発から夕方発の便に変更して、最後の目的地の有田町へ向かいました。

予定通り10時過ぎに有田町に入ると、早稲田大学ご出身の梶原さんが代表の稲門窯「しん窯」さんへ。梶原さんご夫妻が満面の笑みで迎え入れてくださいました。しん窯さんの創業は天保元年(1830年)。職人がろくろを回したり絵を描くアトリエ、敷地内にある歴代の窯の数々を見学させて頂きました。しん窯さんは、手作り、手描きにこだわった伝統技能に基づいたアーティスト集団ですが、新しい取り組みにも貪欲です。障がいのある方でも使い易い食器を作られたり、割れない素材で陶器チェスを作ったり、陶器の限りない可能性を追求されています。見学後に我々は商品展示スペースで思い思い自分に合った器を探してショッピングしましたが、ビールを飲むのにはちょうど良い茶碗を訪問の記念のお土産として頂きました。しん窯さんは今後も千代田稲門

会会員の訪問先として、 2018年にも新しいメン バーで訪れたいと思いま す。

有田町でのお昼は、陶器メーカーが工場内で運営しているレストラン "究林登(クリント)"でイ



タリアンに舌鼓。この旅のことがすでに思い出話となり、みんなで美味しい料理と会話を愉しみました。

有田町から佐賀に向かうころには、心配していた台風五号は 威力が弱まり九州の東側の海上にそれていました。夕刻発の ANA456は予定通りに出航し、一行を乗せて東京へ旅立ったの でした。

佐賀稲門会の野中顧問・山口幹事長をはじめ会員の皆さま、大 隈重信記念館の江口館長をはじめ記念館の皆さま、しん窯の梶原 さんご夫妻と職人の皆さま、この度は大変御世話になりました。 心より御礼申し上げます。

【参加者(敬称略)】

古賀修平、五島一雄、鈴木隆幸、田中清、南雲靖夫、遊佐謙太郎、渡邉敦子

2017年 **5月28**日 (日)

春季早慶戦観戦応援

5月28日(日) 真夏の日差しが燦々と降り注ぐ神宮球場で、伝統の早慶戦が行われました。今回も昨年に引き続き、千代田稲門会、稲門医師会、稲門女性ネットワーク、港稲門会の合同の観戦応援会が行われました。

この試合で慶応が勝てばリーグ優勝が決まるということもあって、球場全体が異様な雰囲気に包まれる中、13:00丁度にプレーボール。両チーム一進一退の攻防が続き、ハラハラドキドキの展開となりましたが、7回早稲田、福岡選手(2年 川越東)の逆転二塁打、檜村選手(2年 木更津総合)のタイムリーなども飛び出し、終わってみれば12-6で早稲田が勝利!慶応のリーグ優勝を阻むとともに、立教の18年ぶりのリーグ優勝が決まりました。

試合後は、ADONE千駄ヶ谷にて祝勝会。勝利の美酒を堪能するとともに、他の稲門会のメンバーとも親交を深めました。

【参加者(敬称略)】

安藤一夫、保志場宏、五島一雄、金田薫、田中清、遊佐謙 太郎、大野修一、鈴木隆幸、 大久保泰人、二見大志、山川 裕美子、平沢たかひろ、大西 貴弥、南雲靖夫

稲門医師会 3名、稲門女性 ネットワーク 7名 港稲門 会3名、計27名

(スポーツ観戦部会 南雲靖夫)





御菓子処さま

笹間芳彦

(昭43商卒)

住所 〒101-0051 千代田区神田神保町1—23 電話 **03-3294-0978**

小代法律事務所

弁護士

小 代 順 治

(昭49法卒)

住所 〒102-0093 千代田区平河町1-8-2 山京半蔵門パレス401号

電話 03-3288-8960

原久洋服店

竹之内純一

(昭51法卒)

住所 〒101-0052 千代田区神田小川町2—4

電話 03-3291-2900

2017年 5月14日 (日)

平成29年度神田祭で 神輿宮入





5月14日は神田祭の神輿宮入でした。

千代田稲門会は五島会長、青柳前会長をはじめとする諸先輩方が各町 会の要職を務められており、千代田稲門会にとっても神田祭は大切な行 事です。今年は五島会長のお声掛けで有志四名が集まり、宮本町会の御 神輿を担がせて頂きました。

朝から外神田地区連合各町会の神輿が次々と宮入。しんがり宮本町会の宮入は10時過ぎ。昼食を とってから明神下へ下りると中央通りに全ての神輿が集結。千代田の有志は青柳前会長を訪ねて神田 旅籠町会の神酒所へ。ひと休みしてからは再び神輿を担ぎ神田明神を目指します。あたりは暗くなり 気がつけば19時半もまわり、輝く鳳凰を冠した大神輿が宮入すると境内は最高潮となりまさに別世 界。身体の中を熱いものが湧き上がり言葉になりません。

祭のあとの余韻にしみ入る神田囃子の音。

二年後が待ち遠しい神田祭に向けて、千代田稲門会は新たな部会「祭部会」を発足します。

2017年 4月16日 (日)

早慶レガッタ観戦応援

4月16日(日)初夏を思わせる日差しの中、今年も隅田川にて早慶レガッタが行われ、千代田稲門 会恒例の観戦応援が行われました。

メインレースの対抗エイトは、昨年まで慶應が5連覇を達成しており、「今年こそは!」の思いをこ めて例年より多い早稲田ファンが詰めかけた中、15:30にスタート。レース

は早慶両艇ともほぼ横並びで、終盤の言問橋に差し掛かります。

ここで早稲田艇がスパート。慶應艇を突き放し、1挺身近い差をつけて桜 橋のゴールに飛び込んできました。早稲田にとって6年ぶりの対抗エイト勝 利!待ちに待った勝利に、参加者一同喜びを爆発させました。

観戦後は、吉原神社、吉原観音を巡って、打ち上げのお店 「ナカジマ」に到 着。6年ぶりの勝利の美酒を堪能しました。

【参加者(敬称略)】

安藤一夫、五島一雄、小林勝義ご夫妻、遊佐謙太郎、鈴木隆幸、大久保泰人 ご夫妻、大西貴弥、南雲靖夫 計10名





今後の主な 活動予定

千代田稲門会新年会 (アルカディア市ヶ谷) 18:30~

平成30年2月9日(金)

千代田稲門会サロン (ホテルグランドパレス) 平成30年1月15日(月)

2月5日(月)

3月5日(月)

4月2日(月)

5月7日(月)

6月4日(月)

静信

お悔やみ申し上げます。

木村 茂様

[昭和25年政治卒] (平成29年11月23日ご逝去)

福井忠雄様

[昭和29年経済卒]

(平成29年5月28日ご逝去)

大澤義行様

千代田稲門会の精神

先輩は後輩を

蒸しみ

後輩は先輩を

[昭和31年理工卒] (平成29年7月13日ご逝去)

編集後記

千代田と佐賀は姉妹稲門 会となりました。これから 交流を深めて参ります(S)

医学書/看護書出版

☑ ^{株式会社} 総合医学社

代表取締役

渡 辺

(昭53教育卒)

₹101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-

電話 03-3219-2920 FAX 03-3219-0410

司法書士

原田 照三

電話 03-3291-3908

URL http://www.haradajimusho.com E-mail harada@haradajimusho.jp

堀 法 律 事 務

辯護士

三堀 清(昭56法卒)

〒100-0006

東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル南館5階559区

(03) 5220-0021(代) (03) 5220-0022

URL http://www.mihoriandpartners.jp/

司法書士原田照三事務所

〒101-0054 千代田区神田錦町1-21-3 ノア大手町801

FAX **03-3291-1907**

FACE

-千代田稲門会の精神--

渡邊綜合法律事務所

弁護士

〒102-0006

渡邉 敦 子

(昭62法卒)

千代田区有楽町一丁目9番4号蚕糸会館9階

電話 **03-6867-8004** FAX **03-6867-8005**

E-mail watanabe@aw-law.net URL http://www.aw-law.net/